

安倍「改憲」と地方自治 (仮題)

—「日本国憲法に基づく「地方自治」、安心・安全、住民の福祉向上をめざす—

記念講演

渡辺 治 先生

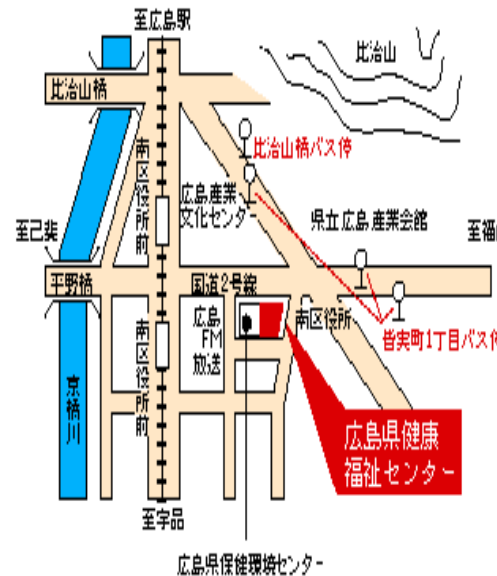
一橋大学名誉教授



事務局からの要請

講演のテーマについて

参議院選挙の結果（改憲勢力が3分の2以上の議席を衆・参両議院で占めるに至った。）を受けて、安倍改憲（自民党改憲草案を含む。）の動きと日本の政治、地方自治はどう変わるか？「戦争法」施行の下で、野党共闘や市民連合の動きをどのように考え、立憲主義・民主主義・平和主義を守るために国民・住民は何をなすべきか？特に日本国憲法に基づく「地方自治」、住民の安心・安全を確保し、住民の福祉向上をめざす地方自治体、住民自治のあり方についてお話しさせていただきたいと思います。



とき **10月23日(日)**

リレートーク 10:00~12:00

記念講演 13:00~16:00

ところ **広島県健康福祉センター会議室**

広島市広島市南区皆実町1丁目

6-29



テーマ「憲法と地方自治」

1. 教育への行政介入
2. 岩国市基地交付金とまちづくり
3. 保育問題

報告者交渉中

※資料代1000円です。会員でない方も、遠慮なくおいでください。